

# 閉会中の

## 農林水産委員会

### 突風・降ひょう被害、ほしいもブランド化への取り組みなどを調査 (5/17、5/28)

本委員会（本澤徹委員長）の今年の閉会中の重点テーマは「大震災からの復興と茨城ブランドの発信を中心とした農林水産業の再生」です。全国の農業をリードする本県にとって、世界基準でも生き残れる強い農業を育てることが課題であることから、足腰の強い茨城の農林水産業を推進するための方策を検討しています。

#### 突風・降ひょう被害調査 (つくば市、石岡市、笠間市)

5月6日に発生した突風により全壊したイチゴハウス（つくば市泉）や、降ひょうにより損壊した花きハウスやナシ被害（石岡市真家）、コギクの被害やハウスの損壊状況（笠間市湯崎）について、事業主の方から説明を受けるとともに、現地視察を行いました。(5/17)



突風・降ひょう被災地区(笠間市)の調査

#### 宮の郷木材事業協同組合、もっくりん協同組合、株式会社 林産（常陸大宮市）、ほしいも学校（東海村）

昨年11月に完成したラミナ製材施設を視察し、施設の概要や県産材の利用拡大などの説明を受けました。また、今年2月に完成したもっくりん協同組合のプレカット加工施設と株式会社林産の原木加工流通施設を視察しました。次に、ほしいもを通して人の営みと環境を考え未来へとつなぐプロジェクト「ほしいも学校」の概要や活動、ブランド化への取り組みなどについて説明を受けた後、株式会社照沼勝一商店のほしいも加工工場を視察しました。(5/28)



ほしいも学校の活動を調査

### 整備が進む（仮称）朝日トンネルなどを調査 (5/10)

本委員会（伊沢勝徳委員長）の今年の閉会中の重点テーマは「大震災からの復興と防災・減災に向けたいばらきづくり」です。東日本大震災の復興や自然災害に対する防災・減災に向けた対策が課題となっていることから、今後の復興を支える広域インフラ整備、震災の教訓を踏まえた防災・減災に向けた地域づくり、災害時の関係団体などとの連携について検討しています。

## 土木企業委員会

#### （仮称）朝日トンネル整備事業（土浦市） 五輪堂橋架替工事（かすみがうら市）

土浦市と石岡市を結ぶ朝日峠は、急勾配のカーブが連続し、冬季には積雪や凍結により通行に支障をきたしていることから、これらを解消するために現在整備中の（仮称）朝日トンネルを視察しました。また、かすみがうら市と石岡市を結ぶ五輪堂橋架替工事の進捗状況などについて現地調査を行いました。



（仮称）朝日トンネル工事の進捗状況を調査

#### 県南水道事務所（土浦市） 竜巻被害調査（つくば市）

企業局の県南水道事務所（霞ヶ浦浄水場）では、安全で安心な水を安定的に供給するための改築事業が実施されており、水の浄化工程や、工事の進捗状況などを調査しました。また、5月6日に発生した竜巻によるつくば市北条地区の被災・復旧状況について、現地調査を行いました。



浄化施設改築工事の進捗状況を調査

## 文教警察委員会

### 警察官の資質向上の取り組みと中学校の武道指導の現状などを調査 (5/18)

本委員会（錦織孝一委員長）の今年の閉会中の重点テーマは、「来日外国人犯罪対策及び日本人と外国人が共生する安全・安心なまちづくりの推進」及び、「たくましく心豊かないばらきの子どもたちの育成」です。国際化の進展による犯罪のグローバル化や来日外国人による犯罪などへの対策のほか、日本人と外国人が共に安全で、安心して暮らせる共生社会の確立に向けた方策や、将来を担う本県の子どもたちが、何事にも前向きに取り組み、たくましく生きていける、心豊かな人間性を育む教育について検討しています。

#### 茨城県警察学校（茨城町）

今年度新たに採用された警察官に対する教育訓練や、昨年整備された学校施設（本館棟）の概要などについて説明を受けた後、本館棟内部及び屋上に設置された太陽光発電パネルのほか、体育館で行われていた部隊教練（隊形及び方向変換）や通常点検の様子を視察しました。



警察官の教育訓練の状況を調査

#### 茨城県立笠間高等学校 笠間市立友部第二中学校

県立笠間高等学校において、美術科設置による特色ある学校づくりや平成25年度に県内で初めて開設されるメディア芸術科の概要などについて説明を受けた後、美術科の授業の様子を視察しました。また、合気道発祥の地と言われる笠間市の友部第二中学校において、中学校体育武道の取り組みと現状などを調査しました。



笠間高等学校の特色ある学校づくりを調査